

部下の育成と、組織の品質向上に繋がる人事評価を行うための

人事評価者 基礎研修

(オープン研修型セミナー)

【日 時】 (どの日程も同じ内容です。御都合の良い日程を選択して、御参加下さい。)

- 令和 元年12月 5日(木) 13:15 ~ 17:00 (受付13:00~)
- 令和 2年 1月29日(水) 13:15 ~ 17:00 (受付13:00~)
- 令和 2年 2月 3日(月) 13:15 ~ 17:00 (受付13:00~)

【定 員】 各会とも、定員25名 (最少催行人数4名)

【会 場】 大宮ソニックシティ 12/5(木)・2/3(月) ⇒ 604号室 1/29(水) ⇒ 603号室

【受講料】 1名様につき 5,000 円 (税込)

【講 師】 一般財団法人 埼玉県総合労働福祉協会
代表理事 鈴木 俊治 (特定社会保険労務士・吉池労務管理事務所 代表)

【対象者】 経営者(次期後継者を含む)、役員、管理職、人事担当者 など

【主 催】 一般財団法人 埼玉県総合労働福祉協会 / 吉池労務管理事務所
(共催 : 堀口労務管理事務所)

(TEL) 048-885-2816 (FAX) 048-885-2112

(HP) <http://roudoufukushi.com> (HP) <http://www.yoshiike-office.com>



【以下のような課題や問題を抱える企業様は、ぜひ本セミナーに御参加下さい】

- ☑ 人事評価制度や人事考課表は一応あるが、管理職に評価のスキルやフィードバックのスキルを習得させるための研修を行ったことがない
- ☑ 部下の評価を付ける管理職間で、甘辛のバラツキが大きいため、評価結果をいつも社長が調整している
- ☑ まともな評価や上手なフィードバックができない上司に対して、部下が不満を抱いている
- ☑ そもそも人事評価が、社員の育成や、部下の行動改善に繋がっていない
- ☑ 評価面接が形式的になっていて、社員の育成やモチベーションアップにつなげっていない
- ☑ 人事評価がブラックボックス化していて、従業員に、フィードバックできない(又は、していない)

本セミナーの詳細と、お申込みは裏面へ

【人事評価者基礎研修(本セミナー)の主な内容(予定)】

1. 人事評価を行う目的とは？
 - ～ 企業は、人事評価を通じて何を実現しようとしているのか？ ～
 - ～ 経営者と管理職が、口を揃えて「共通の目的」を言える会社は強い ～
 2. 「働き方改革」で、評価制度や賃金制度を見直す企業が急増！ そこで、『人事評価制度に関する基礎知識』を改めて、再確認
 3. 評価の対象とすべき「行動」や「成果」を見る視点を習得する演習
 - ～ 文章事例や事例動画を活用して、実際に模擬評価を行っていただきます ～
 4. 「成果(業績)」と「行動(プロセス)」 評価する際の視点の違いとは？
 5. 評価者であれば、誰もが、少なくとも一度は陥いる「評価エラー」とは？
 6. 部下の成長につながる人事評価の運用の仕方・フィードバックのポイント
- etc

我が国は、かつて経験したことのない人手不足時代に突入し、企業は、限られた人的資源の中で経営の舵取りを行っていかねばならない環境下にあり、どの企業にとっても人材育成の必要性がこれまで以上に叫ばれております。

そこで多くの企業が、その必要性を感じて人事評価制度を導入しておりますが、残念ながら、「運用が上手くいっていない」、「評価が部下の成長やモチベーションアップに繋がっていない」、「部下の不満が大きい」などのお声をよく耳にすることがあります。

その主な原因の1つとして、評価をする側の管理職が評価を行うのに必要な基本的なスキルを身に付けていないということが考えられます。確かに人事評価の運用というのは、地道なプロセスのようにも見えますが、そもそもこの評価を行う目的は、人材の育成、特に部下の行動改善にあるといえます。

よって、管理職が人事評価の基本的なスキルを身につけることは、部下指導の基本を学ぶことに繋がります。

この研修では、部下の評価を行う経営層や管理職等を対象に、講義と、事例を用いた演習・グループワークなどを通じて、「人事評価で見るべき部下の行動や成果とは何か?」、「部下の成長に繋げるためにも、どのようなフィードバックを行っていくべきなのか?」といった、人事評価を行う上で欠かせない基本スキルを学んでいただきます。



【「人事評価者基礎研修 (オープン研修形式セミナー)」参加申込書】

切り取らずにFAXして下さい。⇒ **FAX番号 048-885-2112**

参加 御希望日 (□に✓をお願い致します ⇒)	<input type="checkbox"/> (令和元年) 12月5日(木) 13:15 ~ 17:00 <input type="checkbox"/> (令和2年) 1月29日(水) 13:15 ~ 17:00 <input type="checkbox"/> (令和2年) 2月3日(月) 13:15 ~ 17:00
【貴社名】	【所在地】〒
【TEL】	
【FAX】	
【ご参加者御芳名等】	
(御芳名)	(役職)
(御芳名)	(役職)
(御芳名)	(役職)